令和７年度１学期　学校評価（職員）

※１学期を振り返り「教育活動」について達成度を4段階で自己評価してください。

評価　　４　十分にできた　　３　ややできた　　２　あまりできなかった　　１　できなかった

番号	教育活動	項　　目	平均
1	学習指導⑥ （自己実現を図るための学び）	単元テストや定期テスト，諸検査等から生徒の実態や課題の把握に努めることができたか。	3.3
		「学習者主体の授業」への改善を図り，生徒一人一人の学力に合った学習指導に努めることができたか。	2.7
		教育課程の確実な実施のために，授業時数を確保し，指導計画は予定通り進めることができたか。	3.3
		授業スタンダード（目標の明確化，山場の工夫，確かめと見届け）の実践に努めることができたか。	2.9
		ICT活用や教材・教具の工夫等を通して，分かりやすい授業の実践に努めることができたか。	2.5
		非認知能力（他者とつながる力・自分を高める力・自分と向き合う力・学びに向かう力等）の向上に努めることができたか。	2.7
2	保健・給食・体育指導③	給食の準備・片付けの見届け等，日常的な給食指導に努めることができたか。	3.4
		体育的行事やウォークデイ，またキャプテン会議等を通して，生徒の体力向上やけが防止の徹底に努めることができたか。	3.2
		早寝・早起き・朝ごはん運動，メディアコントロール，むし歯治療率の向上など，家庭と連携した指導・啓発に努めることができたか。	3.3
3	道徳・人権同和教育③	生徒の実態に応じた指導計画をもとに，確実な「道徳」の指導と工夫，評価の改善に，担任または学年部と連携をして，努めることができたか。	3.2
		教育活動におけるあらゆる場面において，実践につながる道徳教育や人権教育に意識的に努めることができたか。	3.3
		人権に関する研修等を通して「人権教育は，全ての教育の基本である」ということを認識し，人権感覚を醸成する指導に努めることができたか。	3.5
4	生徒指導⑥	家庭や関係機関と連携し，SOSの出し方や問題行動等の未然防止教育に積極的に努めることができたか。	3.3
		新規不登校予防のために，学年部や他の職員と連携し，早期対応に努めることができたか。	3.5
		相談員等専門スタッフと連携し，教育相談や支援体制の充実に努めることができたか。	3.3
		傾聴，受容，共感に基づく生徒理解を深めるための研修や実践に努めることができたか。	3.2
		日常の観察やアンケート等を通して，いじめ問題の早期発見や認知，早期対応に努めることができたか。	3.4
		毎週の生徒指導委員会を機能させるために，共通理解・実践できる校内支援体制に努めることができたか。	3.2
5	特別支援教育③	毎月の教育支援委員会を機能させるために，共通理解・実践できる校内支援体制に努めることができたか。	2.9
		個別の支援計画や指導計画の作成と活用に努めることができたか。	2.5
		特別支援教育支援員と連携を図り，授業や教育活動に取り組むことができたか。	3.1
6	進路指導③	職場体験，職業講話，高校訪問，専門校フェスタ等の体験活動を通して，生徒に進学や就職に対する意欲や目標を持たせることができたか。	3.2
		進路指導主任や他の中学校，高校と連携し，進路情報の収集や周知に努めることができたか。	3.1
		三者相談や進路相談等を計画的・日常的に行い，生徒の進路希望や適性に応じた個別支援に努めることができたか。	3.1
7	教育環境整備③ （安心して過ごせる環境づくり）	安全点検の結果を連絡・即時対応し，修繕や改善に努めることができたか。	3.3
		日常的な清掃指導や教室等の設営，校舎内外の美化に努めることができたか。	3.1
		ｸﾞﾘｰﾝ・ｸﾘｰﾝ週間等の活動を通して，校内緑化の充実に努めることができたか。	3.1
8	職員研修③ （Plantの活用）	服務指導を自分事として捉え，服務規律の厳正確保に努めることができたか。	3.6
		研究主題に基づいた授業の実践や研究に努めることができたか。	2.8
		小中連携研修会や校内外の研修会への積極的な参加に努めることができたか。	3.4

9	開かれた学校づくり③ （地域と共にある学校づくり）	学校行事や教育活動の取組について保護者や地域に対して積極的な情報発信に努めることができたか。	3.1
		教育活動に協力を得るために，地域行事に参加したり，保護者と信頼関係を築いたりすることに努めることができたか。	2.9
		地域の人材や施設，伝統芸能・文化等を積極的に活用することができたか。	3.2
10	業務改善③	See-Smileやスズキ校務を活用し，報告・連絡，事務作業等の負担軽減や簡素化に努めることができたか。	2.9
		毎週水曜日の定時退庁を意識して業務を遂行したり，年休を計画的に取得したりすることができたか。	3.1
		授業準備や教材研究，校務分掌に係る業務を計画的に進められるように努めることができたか。	3.0

【自由記述欄～各項目についてのご意見・反省等も含む】

・授業は，もちろん，全ての教育活動において生徒たちにとって意義ある活動になるように取り組んでいただきたこと仁感謝したい。特に外部講師や外部団体との連絡調整など密に連携をとり，素晴らしい価値ある活動になりましたことに感謝したい。
・1学期の郷土学習は，時期的に生徒も教師側も厳しかった。道具を小学校からお借りするのも，この時期は大変であり，講師の先生方からも「田植えの時期など避けてほしい。土曜日の発表にしてほしい」などの意見が出された。
・週報を１回目に出された案や，なるだけ時間割のままにすることはできないだろうか。（週報が出された後は，各自で変更したり，自習を依頼したり）週報を作成するのは大変な業務ということは，皆が理解しているが，金曜日午後に訂正された週報が出され，困ることが多々あった。
〇欠席理由がわからなくても５分間健康観察を終えたら提出するという流れが定着し，生徒の所在が把握しやすくなった。
▲遅刻の生徒が登校しても，いつから学校にいるのかが分からないことがあった（直接教室に行くから）。職員室に登校したことを伝えてから教室に行かせると，対応した職員がホワイトボードに追加記入できるので，そうしてもらえると安心。
▲出席停止対象の感染症に罹患していると思われる生徒の保護者対応（一部の）に苦慮した。
・今年度から本を読む生徒と読まない生徒の差を少しでも縮める目的で，朝読書前の図書館の取り組みＫＲ２タイムを新規に活動していますが，生徒の反応はいい感じで取り組むことができています。また，図書館では本をスムーズに借りて教室に戻っていますが，その後の教室での行動が見えていないので，静かに本を読んでいるのだろうかがわからないところです。朝，本を借りて静かに読むことで，授業に落ち着いて入ることができるといいのかなと思っています。最近では，図書館の利用で少し騒がしい生徒が出てきました。公共施設の利用の仕方も併せて利用を学んでほしいと思います。それから，今年度は，昨年度よりなお予算が削られました。生徒一人一人にもっと充実した予算配当をお願いしたい。
・先生方には，個々の生徒や家庭の状況に応じて，きめ細かな対応をしていただき，大きな問題事例もなく1学期を終えることができました。ありがとうございます。不登校傾向やいじめ問題など今後も対応をお願いすることがあると思います。一人で抱え込まず，学年・学校全体で対応していきましょう。